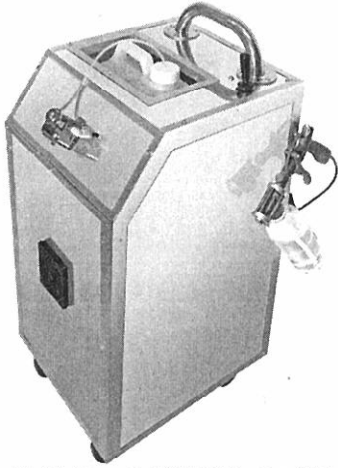


介護新聞アソートメント

弱酸性次亜塩素酸水で除菌・消臭



札幌商工会議所「北のブランド2017」に認証

北海道サテライト

除菌・消臭システムの販売から施工・レンタルまで行う北海道サテライトは、弱酸性次亜塩素酸水(クリアアライト)を使った空間除菌消臭装置「STMist R」を販売している。クリアアライトは高い希釈濃度の調整に

北海道サテライト

安全性と除菌効果を兼ね備えた除菌消臭剤。噴霧して人が吸い込んでも害がなく、除菌後にも水に戻るため残留の心配もない。

インフルエンザ、ノロウイルス、O-157、ロウウイルス、アライト)を使った空間除菌消臭装置「STMist R」を販売している。クリアアライトは高い希釈濃度の調整に

空間除菌消臭装置「STMist R」

は、ステンレス製の本能力。リース料は月5000円から。問い合わせは5711。

の消毒、感染予防など幅広い用途で活用できるため、コスト削減にも一役買う。

クリアアライトを噴霧する空間除菌消臭装置「STMist R」

来月20日に能力開発啓発セミナー

介護労働安定センター支部が札幌で「介護労働安定センター支部は能力開発啓発セミナー」を開催する。この日は、4月20日午後1時から札幌市中央区の同支部講堂で開く。

倉雅彦社会保険労務士事務所テラス所長が「対人関係における気づきのグラフモデル」と「持ち味カード」で自己理解・他者理解を促し、定着力アップとメンタルヘルス向上、職場風土改善につながる方法を講義する。

介護事業者、管理者、人材育成・人事担当者らが対象で定員40人。受講は無料。問い合わせは011-219-3157。

5月にベーシック6月はアドバンス「キネステティクス」

2コース受講者募集

アウェアネス・アクティビティ研究会は、動きの学問「キネステティクス」ベーシックコースを5月に、応用編のアドバンスコースを6月に、いずれも札幌市白石区の恵佑会札幌病院で開く。

動きの感覚を使った学問「キネステティクス」を体験しながら、体位変換、移動介助などで生じる問題を解決するヒントを学ぶ。

ベーシックは5月26日から3日間(開講は初日午前10時から、2日目、3日目同9時半から)。申し込み締め切り4月21日。受講料2万7000円。アドバンスは6月9日から3日間(開講時間はアドバンスと同じ)。5月12日締め切り。受講料3万円。

申込書は研究会ホームページ(<https://www.wawareness-activity.com/>)からダウンロードできる。問い合わせは同病院011-863-2101、Eメールawareness-activity@gmail.com。

5月にベーシック6月はアドバンス「キネステティクス」

2コース受講者募集

アウェアネス・アクティビティ研究会は、動きの学問「キネステティクス」ベーシックコースを5月に、応用編のアドバンスコースを6月に、いずれも札幌市白石区の恵佑会札幌病院で開く。

動きの感覚を使った学問「キネステティクス」を体験しながら、体位変換、移動介助などで生じる問題を解決するヒントを学ぶ。

ベーシックは5月26日から3日間(開講は初日午前10時から、2日目、3日目同9時半から)。申し込み締め切り4月21日。受講料2万7000円。アドバンスは6月9日から3日間(開講時間はアドバンスと同じ)。5月12日締め切り。受講料3万円。

申込書は研究会ホームページ(<https://www.wawareness-activity.com/>)からダウンロードできる。問い合わせは同病院011-863-2101、Eメールawareness-activity@gmail.com。



中央が菊田代表

就労継続支援B「からだにいい」

糖病療養指導士の資格も持ち、生活習慣病や予防の指導に当たっていた菊田代表がナチュラルフード、ローフードを使ったメニューを提供するカフェを就労継続支援B型事業所として運営。利便性はカフェで調理補いという。カフェで提供になったケースも。

糖病療養指導士の資格も持ち、生活習慣病や予防の指導に当たっていた菊田代表がナチュラルフード、ローフードを使ったメニューを提供するカフェを就労継続支援B型事業所として運営。利便性はカフェで調理補いという。カフェで提供になったケースも。

糖病療養指導士の資格も持ち、生活習慣病や予防の指導に当たっていた菊田代表がナチュラルフード、ローフードを使ったメニューを提供するカフェを就労継続支援B型事業所として運営。利便性はカフェで調理補いという。カフェで提供になったケースも。

食と福祉で地域を元気に

事業所スタッフとして看護師や管理栄養士など約20人の多職種によるボランティアが活躍しており、「食に興味のある地域住民や幅広い世代に、ぜひ参加してほしい」と菊田代表。これからは食と福祉で地域社会を元気にしていく考えだ。